

# 家族への ありがとう

普段は照れくさくて言えないご家族への「ありがとう」を、今回は D さんと T さんにお聞きしました！



クレーンオペレーター  
**H.D**さん

## ご家族について

私、妻、そして子ども4人の6人家族です。一番上の子は33歳、一番下は20歳です。全員大きくなってもう手がかからなくなってきたので、寂しいと思うこともあります。

## 子どもたちへの「ありがとう」

子どもたち全員がこれまで大きな病気もせず、大きな事故もなく健康に大きくなってくれたことは、この上なく嬉しいものです。子どもたちが幼いころは生活がとても大変でしたが、皆文句など言わずに育ててくれました。長男までは結婚して各々の家族もいるので、それぞれの家庭で仲良く幸せに暮らしてくれたらと願っています。

## ご家族について

私、妻、そして息子が1人と娘が2人います。ペットは犬、モルモット、デグーと大家族。息子は小学6年生、娘は小学4年と保育園の年長で、遊び盛りです。

## 息子・Rくんへの「ありがとう」

我が家はペットの毛が落ちていたので、定期的に掃除をしなくてはなりません。Rは「いつもの」とお願いするだけで、ササッと掃除機をかけてくれるので、とても助かっています。しかし、娘が掃除機をかけたそばから散らかしていくので、たまに少し悲しくもなります……(笑)



釜石  
**M.T**さん

## Tさんの 「頑張る宣言！」

子どもたちが大人になるまで、仕事を一生懸命頑張ります！

# 俺の現場！ 赤崎地区橋梁下部工 (A2)工事

皆さんの現場のこだわりや、プライドを持って働く姿をご紹介しますこのコーナー。今号では、Y.T.さんにお話を伺いました！

職長  
**Y.T**さん

## 赤崎地区橋梁下部工(A2)工事

場所 岩手県大船渡市  
人数 多田工務店5名

## 「綺麗な仕事をする男！」と聞いていますが、ご自身のどんなところがそう呼ばれる理由だと思いますか？

誰が見ても綺麗だと感じるような仕上がりを心がけているからだと思います。どんなに難しい作業でも、ただ完成させるだけでなく見た目や質にこだわるよう意識しています。また、たとえ時間がかかっても丁寧に作業することは常に大切にしているところです。

## 三陸鉄道と海を臨む現場

現場の約10m先には三陸鉄道が走っており海と鉄道の素晴らしい眺めが広がっています。しかし、鉄道が通過する5分前には工事を一時中断しなければならず、朝の通勤時間帯と、昼間の観光列車の通過時間帯は作業がスムーズに進まないことも。必ず、朝礼で臨時列車が何本入るのかを情報共有してから作業に入るようにしています。また、海が近いので風の強さがどう変化するのか読めません。風の無いうちになるべく作業を進めるなど、臨機応変に対応しています。



## 最大の山場、高所作業

今回の工事で一番大変だったことは13段ある足場の高所作業を5名で行ったことです。以前7段の足場を組んだ際には、業者の方に足場を組んでもらっていました。しかし、今回は前回の約2倍の高さであったにも関わらず、足場の組み作業から自分たちで行わなければなりません。私は高所での作業は経験がありましたが、ほかの作業員が恐怖を感じている可能性もあり、今回は声かけを特に意識して行いました。また、今回の難所を乗り越えられたのは、隣の現場のOさんが応援に来てくれたおかげでもありました。助け合いは今後も大切にしていきたいと思っています。



## 健康第一

年を重ねるごとに、健康の重要性に気づかされます。特に気を使っているのは睡眠です。寝不足では、注意力が低下してしまい危険です。私は夜の9時半には就寝し、朝5時半前に起床する生活を心がけています。また最近禁煙も視野に入れ、さらなる健康体を目指しています！

## チームで力を合わせ、感謝されるものを造りたい

これからも与えられた仕事をただこなすだけではなく、多くの人の役に立ち、感謝されるようなものを造ることにこだわりたいと考えています。そのためにはやはりチームワークが大切です。個人の力量や特性を見極め、それに合った仕事を割り振った上で、より「全員で造り上げる」という認識を共有していきます。



▲左から、Y.T.さん、Y.K.さん、Y.K.さん、R.O.さん